



令和7年8月1日付け

奈良県職員採用選考試験募集案内

福祉保険部次長

令和7年 5月 9日
奈良県総務部人事課

受付期間 令和7年5月12日（月）～ 令和7年6月10日（火）

※ 募集に関する問い合わせ及び応募先は、

奈良県総務部人事課人事係

〒630-8501 奈良市登大路町30
電話 0742-27-8349
(ダイヤルイン)

1. 募集内容

補職名	勤務地	採用予定	職務内容
福祉保険部次長	本庁	1名	地域包括ケアシステムの構築、介護保険に係る計画策定、後期高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施等の業務に従事します。なお、人事異動で本庁以外の勤務となる場合もあります。

2. 採用予定日

令和7年8月1日（金）〈予定〉

3. 応募資格

○次の(1)～(4)の要件をすべて満たす人

(1) 年齢等要件

昭和50年4月1日以前に生まれた人で令和8年4月1日時点の年齢が59歳以下の人

(2) 地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人

- ・禁錮（令和7年6月1日以降は拘禁刑）以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(3) 国籍等要件

日本国籍を有しない人も受験可能。但し、在留活動に制限のない在留資格を有すること。

(4) その他要件

- ・国、都道府県又は市町村において地域包括ケアや介護保険、医療保険等の保健医療行政に関する職務経験を10年以上（令和7年5月末現在）有する者（現職であることは問いません。）

なお、職務経験に係る留意事項は、次のとおりです。

ア 「国、都道府県又は市町村において地域包括ケアや介護保険、医療保険等の保健医療行政に関する職務経験」とは、国、都道府県又は市町村の職員として1年以上継続して勤務した経験（非常勤職員（会計年度任用職員等）は除く。）が該当します。

イ 職務経験が複数ある場合は、通算することができます。

- ウ 休暇、休業、休職等のため、連続して1か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は職務経験に通算することはできません。
- エ 職務経験は、月単位で算定します。従事期間が1月未満の月については、15日以上は1月として計算し、14日以下は切り捨てることとします。

○現に奈良県職員定数条例第1条に規定する職員（任期付職員等の期限の定めのある職員を除く）である人は受験できません。
※人事交流のため、一旦、奈良県を退職し他団体へ派遣されている職員についても受験できないこととします。

4. 選考等の概要

種 目	内 容
書 類 選 考	【論文審査】 課題：「奈良県における地域包括ケアシステムの構築に向けた現状の認識と効果的な取組みについて」 について、（別紙）の論文作成要領に従い作成してください。 【経歴審査】 国、都道府県又は市町村における実務経験、経歴等についての審査
面 接 選 考	論文に記述された内容を中心に、個別面接による選考

5. 選考日程・会場・合格者発表

	日 程	会 場
書 類 選 考	令和7年6月10日（火）【消印有効】までに、必要書類を提出してください	_____
面 接 選 考	令和7年6月20日（金）〈予定〉 ※詳細については、書類選考後にお知らせします。	奈良県庁（奈良市登大路町30）〈予定〉
合格者発表	令和7年6月30日（月）〈予定〉 ※面接選考出席者全員に郵送にて合否を通知します	_____

6. 応募手続

必 要 書 類	① エントリーシート（様式1） 1部 ◆写真添付（写真は上半身脱帽、正面向で6か月以内に撮影したもの。白黒、カラーは問いません。枠内に収まるように貼付してください。） ② 職務経歴書（様式2） 1部 ③ 論 文 1部 ※（別紙）の論文作成要領に従い作成してください。 ④ 最終学歴の卒業証明書及び成績証明書 ※最終学歴が大学院である場合は、大学の卒業証明書及び成績証明書も併せて提出して下さい。 ⑤ 国籍要件等確認書（様式3） （注意）下記<1>～<4>を記入するもので、（様式3）を提出するか、あるいは（様式3）に則って作成したものを提出してください。 <1> 受験申込者の「日本国籍の有無」（「有」又は「無」のうちいずれかを○で囲む。） <2> 受験申込者の「在留資格の内容」 ※日本国籍を有しない人のみが記入 （「永住者」「特別永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」及び「定住者」のうちいずれかを記入。） <3> 受験申込者の「生年月日」 <4> 国籍要件等確認書の「記入日」 ⑥ 返信用封筒 2通 「面接選考通知」及び「最終合否通知」送付用 ・23.5cm×12cmの定形封筒2通それぞれに切手410円分を貼り、郵便番号及びあて先を明記してください。
申 込 方 法	必要書類を、奈良県総務部人事課人事係まで直接持参するか、又は書留で郵送してください。 ※ 郵送の場合は、封筒の表に必ず「<u>選考(福祉保険部次長)応募</u>」と朱書きしてください。
受 付	期 間 令和7年5月12日（月）～ 令和7年6月10日（火） 時 間 午前9時～午後5時 ※ 直接持参の場合、土曜日、日曜日及び祝日は受付を行いません。 ※ 郵送の場合は、6月10日（火）までの消印のあるものに限り受け付けます。 <u>6月17日（火）までに「面接選考通知」が到着しない場合は、奈良県総務部人事課人事係まで必ず照会してください。</u>

7. 給 与 等

初 任 給 等	初任給は、採用までの経験年数等に応じて条例等の定めるところにより決定します。 (参考) 大学卒業後、国、都道府県又は市町村の常勤職員としての職務経験を30年有する場合 基本給 463,800 円程度 主な手当 144,000 円程度 (管理職手当、地域手当 (本庁勤務の場合)) 月額合計 607,800 円程度
その他手当	住居手当、扶養手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等がそれぞれの条件に応じて支給されます。

8. 勤務条件等

勤務時間は、1週38時間45分で、原則として週休2日制です。
年次有給休暇等は、職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の規定に基づき付与されます。
※なお、勤務条件等は令和7年5月1日現在の条件で表記しています。

9. そ の 他

この採用選考の応募者は、合格発表の日から1月間、選考の結果(総合得点及び順位)について、個人情報保護法に基づき口頭により開示を請求することができます。
なお、詳細については、お問い合わせください。

エントリーシート（福祉保険部次長）

【様式1】

受験番号

奈良県総務部人事課

フリガナ						写 真 ※6ヶ月以内に無帽、上半身、正面むきを撮った写真で、本人と確認できるものを、枠内に収まるよう加工・貼付してください。	
氏 名							
生年月日	昭和 年 月 日 (歳)	住 所					
学 歴 ※	☐ 高等学校 ☐ 専門学校 ☐ 大学・短期大学 ☐ 大学院	学 校 名	学部・学科・専攻	在 学 期 間			
				S・H 年 月 ～ S・H 年 月			
				修学区分	☐ 卒業(修了) ☐ 中退 ☐ (学年) 在学中		
				S・H 年 月 ～ S・H 年 月			
				修学区分	☐ 卒業(修了) ☐ 中退 ☐ (学年) 在学中		
				S・H 年 月 ～ S・H 年 月			
				修学区分	☐ 卒業(修了) ☐ 中退 ☐ (学年) 在学中		
		職 歴 ※	(直近3か所以内を上から古い順に記入) 勤務先の名称		職務内容	所在地 (市町村名まで)	在職期間
							H・R 年 月 ～ H・R 年 月 ☐ 現在に至る
					H・R 年 月 ～ H・R 年 月 ☐ 現在に至る		
					H・R 年 月 ～ H・R 年 月 ☐ 現在に至る		
資格、語学、 特技等							
1. 志望理由 あなたが、奈良県職員を志望した理由を記入してください。(文字数、フォントの大きさに指定はありません)							

2. これまでの職務経験における実績・成果

あなたのこれまでの職務経験における実績や成果について記入してください。（文字数、フォントの大きさに指定はありません）

3. 県職員として活かすことができる能力等

あなたのこれまでの経験で得た経験や能力を、今後、奈良県職員としてどのように活かしていくか記入してください。
（文字数、フォントの大きさに指定はありません）

職務経歴書（福祉保険部次長）

【様式2】

受験番号	
------	--

奈良県総務部人事課

ふりがな	
氏 名	
生年月日	年 月 日 （ 歳 ）

＜職務経歴＞ ※職務経歴には在学中のアルバイト等を除き、その他全ての職務経歴について、職務内容を詳細に記入してください。

勤務先名称	所属・役職名	担 当 業 務	雇用形態	職務経歴通算	在 職 期 間	
					始期 及び 終期	期 間
					年 月 日 から 年 月 日 まで	年 月
					※上記のうち、職務に従事していない期間（除算期間） 年 月 ～ 年 月 （ 年 月 ）	
					年 月 日 から 年 月 日 まで	年 月
					※上記のうち、職務に従事していない期間（除算期間） 年 月 ～ 年 月 （ 年 月 ）	
					年 月 日 から 年 月 日 まで	年 月
					※上記のうち、職務に従事していない期間（除算期間） 年 月 ～ 年 月 （ 年 月 ）	
					年 月 日 から 年 月 日 まで	年 月
					※上記のうち、職務に従事していない期間（除算期間） 年 月 ～ 年 月 （ 年 月 ）	
					年 月 日 から 年 月 日 まで	年 月
					※上記のうち、職務に従事していない期間（除算期間） 年 月 ～ 年 月 （ 年 月 ）	
職務経歴の合計						年 月

- 【記入時の留意事項】
- 1 一番上の行には、令和7年6月1日現在における就職の状況を記入すること。（無職の場合は、「無職」と記入）
 - 2 人事異動等により所属や役職、職務内容が変わった場合には、同一企業であっても行を変えて記載すること。
 - 3 「所属・役職名」欄は、国、都道府県及び市町村の場合は、職種も記載すること。
 - 4 雇用形態が、非常勤職員（会計年度任用職員等）の場合は、職務経歴に含むことはできません。
 - 5 「期間」欄の除算期間については、休暇、休業、退職等のため職務経歴に通算できない期間を記載すること。
 - 6 職歴欄が足りない場合は、適宜行を追加して記入すること。
 - 7 本シートは、選考に使用するため、文字や図表が切れないよう十分確認すること。

(別 紙)

論 文 作 成 要 領

【論文審査課題】

「奈良県における地域包括ケアシステムの構築に向けた現状の認識と効果的な取組みについて」

＜内容＞

高齢化が進展し、認知症高齢者や一人暮らし高齢者が増加する中、介護や支援が必要になっても、高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、住まい、医療、介護、予防、生活支援が、日常生活の場で一体的に提供できる地域での体制（地域包括ケアシステム）が必要です。

奈良県では、各地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築を目指していますが、本県の現状（強み・弱み）についてどのように認識しているか、また、今後、地域包括ケアシステムの構築を戦略的に進める上で、どのような取組が効果的と考えるか、という点について記載してください。

- 1 用紙は、A 4 判（日本工業規格）を使用してください。
- 2 記載方法は、縦置き・横書きとし、ワープロ、自筆いずれでも結構です。
- 3 字数については、頭書を除き、2, 0 0 0 字以内にまとめてください。
また、表、図等を用いても構いませんが、A 4 判 2 枚までとし、本文中、文末いずれに用いても構いません。（論文全体で用紙枚数が 5 枚以内になるようにしてください。）

(作成見本)

(A 4 判)

氏 名 ○ ○ ○ ○

「奈良県における地域包括ケアシステムの構築に向けた現状の認識と効果的な取組みについて」

(以下、本文を記載してください)

国 籍 要 件 等 確 認 書

受験申込者の「日本国籍の有無」	有 無
受験申込者の「在留資格の内容」 (※ 外国籍の人のみ記入)	
受験申込者の「生年月日」	昭和 年 月 日
国籍要件等確認書の「記入日」	令和 年 月 日

私は、次の各号のいずれにも該当しておりません。

また、この確認書の記載内容は全て事実と相違ありません。

- 1 禁錮（令和7年6月1日以降は拘禁刑）以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- 2 奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- 3 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

令和 年 月 日

氏 名（自署）